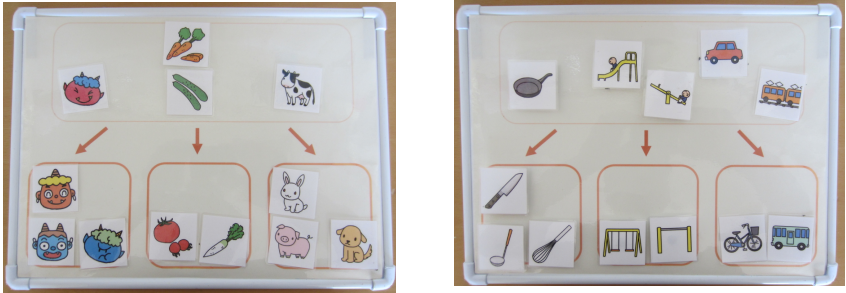
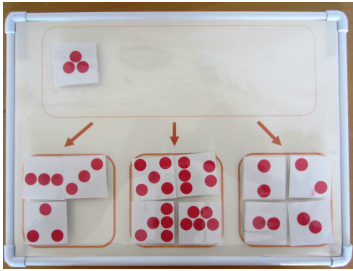


大項目	数の概念
小項目	集合作り
タイトル (教材名)	「いっしょ、いっしょ」は、どれとどれ？
目的 身につけてほしい力	・提示されたカード（イラストやドット）をよく見る。 ・イラストの特徴や用途等に気づいたり、ドットの数を意識したりしながらカードを見る。 ・特徴や用途、ドットの数ごとにカードをわけると。
教材の概要	・枠を印刷したシートを片面ラミネートし、磁石シートをつけて 100 均（200 円）のホワイトボード（裏に磁石付き）につけて作成
材料 作り方 工夫点など 画像	 (ドット)  ●カードはラミネートして、裏に磁石をつけて「ガッ」とつけられるようにする。 ・わかりやすいものから、用途などを含む少しわかりにくいものなどへ変えていく。 ・ドットは、1 2 3 から始めた。
使用方法	●1 2 枚（4 枚で 1 組、3 組のカード）を特徴や用途、ドットの数ごとに正しくわけて貼る。 【最初の段階】 ○それぞれ先に同じ仲間のカードを 3 枚ずつ枠の中にわけて貼っておくと、残りの 1 枚だけを仲間わけすることになる。 【次の段階は・・・】 ○最初に枠の中に貼る枚数を減らしていく。
その他	・児童生徒が好きなキャラクターなどを使用して、意図や使い方がわかってから、いろいろな内容に取り組むとよい。 ・文字が読める場合は、下の枠の上に文字で仲間わけする内容を示すこともできる。 * イラストがもつ複数の要素の中から、指導者側が示した要素に注目してわけることができる。（いろいろな色の動物のカードを、色に注目してわけたり、動物の種類に注目してわけたりなど）